

ルシパック A3 Surface の使用方法 ルシパックは、必ず室温に戻してから【20～25℃、約20分間】ご使用ください。

1 ルシパックの綿棒を水道水*1で濡らせて、検査対象をふき取る*2。

2 綿棒を本体に戻して押しこみ、抽出試薬をふりおとし、粉末の試薬を溶かす。
チューブ底を押さえて

3 ルシパックをルミテスターの測定室に入れて、測定する。
測定中は、立てて使用

*1 生理食塩水は使用しないでください。 *2 検査表面にアルコールなど殺菌剤や、洗浄剤が残っていると正しい測定ができない場合があります。

ルシスワブの使用方法 ルシパックは、必ず室温に戻してから【20～25℃、約20分間】ご使用ください。

1 パウダーフリー手袋を着用し、個包装袋上部を開封し、綿球が他に触れないように注意しながら、綿棒を抜き取る。

2 長軸綿棒を水道水*1で濡らす。

3 検査箇所へ長軸綿棒を挿入し、綿棒軸の長さが届く範囲でふき取る*2。

4 長軸綿棒を綿球から12～13cmの位置に持ち直してから、ルシパックの綿棒ホルダーを本体から引き抜く。

5 長軸綿棒をルシパック本体の抽出試薬容器上部中心に差し込み、アルミ部を破らないように抽出試薬で綿棒を上下させて懸濁し汚れを抽出する。
アルミ部

6 長軸綿棒を引き抜き綿棒ホルダーを本体に戻して押しこみ、抽出試薬をふりおとし、粉末の試薬を溶かす。
チューブ底を押さえて

7 ルシパックをルミテスターの測定室に入れて、測定する。
測定中は、立てて使用

*1 生理食塩水は使用しないでください。 *2 検査表面にアルコールなど殺菌剤や、洗浄剤が残っていると正しい測定ができない場合があります。

ルミテスター PD-30 品番：2-8524-11 99,800円

測定時間	10秒
データ出力	RLU (Relative Light Unit)
電源	単3アルカリ乾電池2本または単3ニッケル水素充電池2本
付属品	単3アルカリ乾電池2本、清掃ブラシ、USBケーブル、ストラップ、クイックマニュアル、CD-ROM、スタンド付きソフトケース
※ ルミテスターは、医療機器ではありません。	

ルシパック A3 Surface 品番：2-8524-12 100回測定用 24,000円

ルシパック A3 Surface 40 品番：2-8524-13 40回測定用 12,000円

ルシパック A3 Water 品番：2-8524-14 100回測定用 24,000円

保存条件	2-8℃ 凍結しないこと 25℃：14日間 30℃：5日間 未開封の場合、品質が保持されます。
使用期限	製造日より 15ヶ月
※ルシパック A3は、ルミテスター PD-30/PD-20 専用です。他社製品では使用できません。	

ルシスワブ 2.8-400 品番：61-9632-75 100回測定用 24,000円
綿棒サイズ(直径×長さ) 2.8mm×400mm

ルシスワブ 3.2-400 品番：61-9632-76 100回測定用 24,000円
綿棒サイズ(直径×長さ) 3.2mm×400mm

保存条件	高温多湿を避け常温で保存
※ ルシスワブとルシパックの組み合わせでご使用ください。他の綿棒や試薬との組み合わせで使用すると正しい測定ができません。	
※ 綿球が外れたり詰まる恐れがありますので、綿球経よりも狭い箇所の検査には使用できません。	

〈ご注意〉
※本システムは、清浄度検査の目的以外に使用しないでください。
※本システムは、一般生菌数測定、または、特定の病原性菌検出等には使用できません。
※本カタログ記載の表示金額は、税抜き、希望小売価格です。
※本カタログに記載された内容は、了解なしに変更させていただきます。

販売代理店 **navis ナビ**
アズワン株式会社

- 大阪メディカル営業課 □東京メディカル営業課 □横浜支店 □名古屋支店
- 札幌営業所 □仙台営業所 □大宮営業所 □つくば営業所 □西東京営業所
- 静岡営業所 □京都営業所 □神戸営業所 □高松営業所 □広島営業所
- 福岡営業所 □沖縄営業所

製造販売元 **kikkoman**
キッコーマンバイオケミファ株式会社

東京 〒105-0003 東京都港区西新橋2-1-1
TEL 03-5521-5490 FAX 03-5521-5498
大阪 〒556-0011 大阪府大阪市浪速区難波中2-10-70
なんばパークス内パークスタワー5階 TEL 06-6636-6867 FAX 06-6636-6903

世界初！ ATP+ADP+AMP ふき取り検査（A3法）

アズワン株式会社

自信を持って
キレイ
と言えますか？

ルミテスター® PD-30
ルシパック® A3 Surface
ルシスワブ



手洗い教育



環境検査



鋼製小物の洗浄評価



消化器内視鏡の洗浄評価

院内感染対策に！
洗浄・清掃の
徹底、改善に！



ルミテスター PD-30



新発売
ルシパック
A3 Surface

ルシスワブ



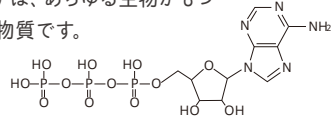


ATP+ADP+AMP測定原理

キッコーマンの醤油醸造技術を応用して研究開発された「ATP+ADP+AMP測定」は、独自の技術「ATPサイクリング法」で、ATPだけでなく見落としがちなADP、AMPも測定できます！

ATPとは

ATP（アデノシン三リン酸）は、あらゆる生物がもつエネルギー代謝に必須の物質です。

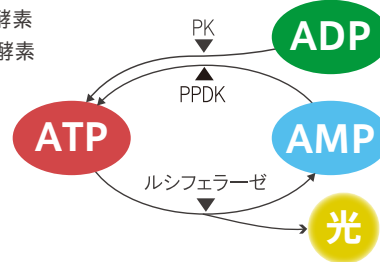


ATPサイクリング法

キッコーマン独自の技術「ATPサイクリング法」。ATPだけでなくADP、AMPも検出するので、より高感度な測定が可能です。（特許出願中）

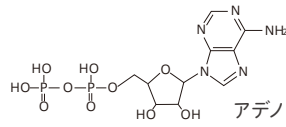
ATP再生酵素 PK : ADPをATPに変える酵素
PPDK : AMPをATPに変える酵素

ルシフェラーゼ ATPから光を生み出す酵素

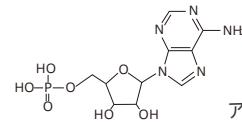


ADP、AMPとは

ADP（アデノシン二リン酸）とAMP（アデノシン一リン酸）は、加熱や発酵、酵素反応等によりATPが変化した物質です。



アデノシン二リン酸



アデノシン一リン酸

ATP+ADP+AMPふき取り検査とは？

ATP+ADP+AMPふき取り検査とは、ATP、ADP、AMPの量を測定する検査です。

医療現場の汚れ（血液、体液、排泄物、微生物等）の中には、ATP、ADP、AMPが存在します。

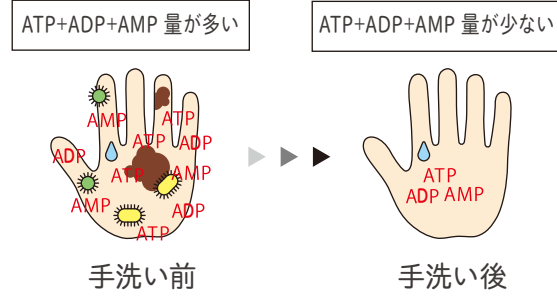
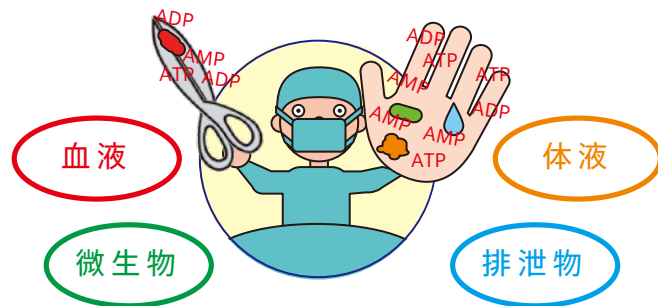
ATP、ADP、AMPの量が多ければ洗浄不足であり、ATP、ADP、AMPの量が少なければ洗浄良好と判定できます。



医療現場の汚れにはATP、ADP、AMPの3つの物質が含まれる！



ATP+ADP+AMP量で洗浄度の確認ができます！

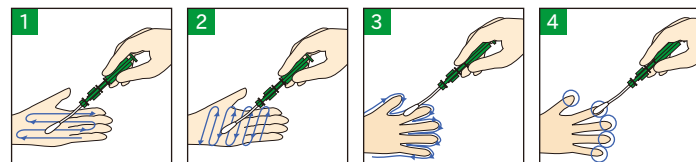


*汚れが多くなるのがわかる *汚れが少ないのがわかる

手指衛生

検査場所、管理基準値およびふき取り方法(例)

検査場所	管理基準値 (RLU)	ふき取り方法
▶ 手指		
手の平(きき手)	2000	手の平全体を縦横5~10往復、指の間、指先をふき取る



院内感染対策は、まず手洗いから！インパクトのある講習会になります！



環境検査

検査場所、管理基準値およびふき取り方法(例)

検査場所	管理基準値 (RLU)	ふき取り方法
▶ ナースステーション		
ワゴン	暫定500	アーム全体をふき取る
聴診器	暫定500	チェストピース全体をふき取る
血圧計ポンプ	暫定500	ポンプ全体をふき取る
点滴台	暫定500	ハンドル部分全体をふき取る
電話受話器	暫定500	受話器部分全体(内側・外側)をふき取る
パソコン(キーボード)	暫定500	表面全体をふき取る
パソコン(マウス)	暫定500	表面全体をふき取る
冷蔵庫取っ手	暫定500	取っ手全体(内側・外側)をふき取る
▶ 病棟		
オーバーテーブル	暫定500	四隅・中央の10cm四方をふき取る
ドアノブ	暫定500	ドアノブ全体をふき取る
ベッド柵	暫定500	柵上部3ヶ所(右・中央・左)の10cm幅をふき取る
ナースコールボタン	暫定500	ボタン全体をふき取る
スイッチ各種	暫定500	スイッチ全体をふき取る
▶ ME機器周辺		
タッチパネル	暫定500	接触頻度が多い部分10cm四方



交差感染の原因になりやすい高頻度手指接触表面を重点的に検査してください！清拭方法の改善にもお役立ていただけます！



ベッド柵



ドアノブ



スイッチ各種



パソコン



ワゴン



タッチパネル

▶ 検査場所の選定方法 清掃後に検査をおこない、キレイになったかどうかを確認してください。清掃が不十分な場所(基準値以下にならない)は、汚れが蓄積され落ちにくい状態の可能性があります。検査場所は、汚れやすい場所や汚れが落ちにくい場所を設定すると良いでしょう。

再使用医療機器の洗浄評価

検査場所、管理基準値およびふき取り方法(例)

検査場所	管理基準値 (RLU)	ふき取り方法
▶ 鋼製小物		
凹凸のある部分、ボックスロック部分など	暫定100	手で触れている部分以外の全体をふき取る
構造が複雑な機器など	暫定100	手で触れている部分以外の全体をふき取る
▶ 消化器内視鏡		
鉗子チャンネル	暫定100	綿棒が挿入可能な範囲をふき取る
吸引チャンネル	暫定100	綿棒を回転させながら、内部全体をしっかりとふき取る
送気・送水チャンネル	暫定100	
先端部	暫定100	レンズ部と先端から外側1cm程度全体をしっかりとふき取る
鉗子チャンネル内部(ルシスワフマルシバック使用)	暫定100	鉗子から挿入してふき取る
▶ 透析装置		
カブラ	暫定100	接続部をふき取る



検査のタイミングは洗浄後(乾燥後)で！



検査のタイミングは手洗後がおすすめ！



鉗子チャンネル入口 鉗子チャンネル内部



透析装置では、カブラを！



厨房

検査場所、管理基準値およびふき取り方法(例)

検査場所	管理基準値 (RLU)	ふき取り方法
▶ 厨房		
包丁	200	刃の両面全体と刃の付け根をふき取る
野菜皮むき	200	刃の先端をふき取る
玉杓子	200	取っ手以外全体をふき取る
まな板	500	中心部分10cm四方の縦横をふき取る
野菜ザル	200	中央底部分10cm四方の縦横と上端部分内面1周をふき取る
水道栓	200	蛇口の取っ手全体をふき取る
シンク	200	シンクの四隅角をふき取る
冷蔵庫(取っ手)	200	取っ手全体をふき取る
出入口ドアノブ	200	ドアノブ全体をふき取る
盛り付け台	200	中心部分の10cm四方の縦横をふき取る
▶ 手指		
手の平(きき手)	2000	手のひら全体を縦横5~10往復、手の間、指先をふき取る

食中毒事故も院内感染のひとつ！事故の原因は、洗浄不良による二次汚染が多い！



ATP+ADP+AMPふき取り検査で調理器具の洗浄評価を始めましょう。



● ATPふき取り検査法は「食品衛生検査指針微生物編」に掲載されています。
● ATPふき取り検査法は、HACCPの第一歩です。